

ものづくり開発・経営支援セミナー&相談会 参加申込書

市 課 宛 <申込日> 月 日

※事業所所在地の自治体にお申込みください。(FAX でお申込みください。)

1 セミナー申込者概要

※本情報は、セミナー参加者間の交流を促進するため、当日、一覧表にして配布します。

勤務先	TEL	FAX	
所在地			
所属	役職	氏名	メールアドレス
提供する製品、サービス等			
PR コメント (自社の強み・企業間連携の事例)			

2 事例発表

希望される場合、5分程度で自社の研究開発や自社 PR 等について発表いただけますので、ご希望の有無及び発表方法をお選びください。

事例発表希望	希望する ・ 希望しない
発表方法(複数回答可能)	パワーポイントを使用する ・ 紙媒体の資料を配布する

3 研究機関との相談内容

(研究機関との個別相談をご希望される方のみご記入ください)

相談先の希望を選択してください。(希望先に <input checked="" type="checkbox"/>)	相談したい内容(技術的相談等)について記載してください。 ※出来るだけ具体的に記載してください。
<input type="checkbox"/> 富山県立大学 <input type="checkbox"/> 富山県総合デザインセンター <input type="checkbox"/> 富山高等専門学校 <input type="checkbox"/> 高岡市デザイン・工芸センター <input type="checkbox"/> 富山県新世紀産業機構 <input type="checkbox"/> どの機関に相談すればよいかわからない <input type="checkbox"/> 富山県産業技術研究開発センター	

ものづくり開発・経営支援 セミナー&相談会

参加無料
定員50名

日時 令和元年
8月28日(水)
13:30~16:30

会場 **富山県総合デザインセンター**
(高岡市オフィスパーク5番地)



とやま呉西圏域(高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市)では、呉西圏域の事業者と研究機関等の連携を図り、事業者の新商品・技術開発や経営改善に繋がるよう、セミナーと相談会を開催します。また、当日は、セミナー会場となる富山県総合デザインセンターが備える最新のVR設備を見学いただけます。

更に、当日は参加者の皆様による名刺交換会等を通じて異業種交流を促進します。

最先端の
VR施設
見学開催



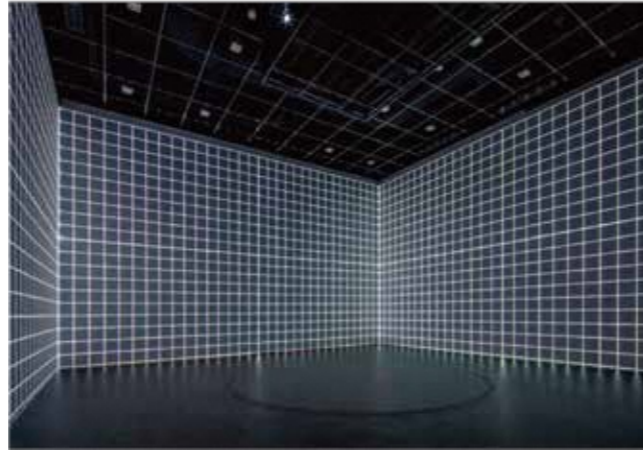
第 I 部 セミナー	
13:30~13:35	主催者挨拶
13:35~14:25	デザイン開発の取組み及び中小企業支援について ●富山県総合デザインセンター ●高岡市デザイン・工芸センター ●企業事例発表
14:25~15:00	施設見学 ●VR(バーチャルリアリティ)技術等を活用し、3D設計データを実寸・立体視野で比較検証できる「バーチャルスタジオ」を見学
第 II 部 相談・交流会	
15:10~16:30	●研究機関との相談会 ●参加者間の交流(名刺交換等)

申込・問い合わせ	高岡市産業企画課	高岡市広小路7番 50 号	TEL 0766(20)1395	FAX 0766(20)1287
	射水市商工企業立地課	射水市小島 703 番地	TEL 0766(51)6675	FAX 0766(51)6690
	氷見市商工観光課	氷見市鞍川 1060 番地	TEL 0766(74)8105	FAX 0766(74)8104
	砺波市商工観光課	砺波市栄町7番3号	TEL 0763(33)1111	FAX 0763(33)6854
	小矢部市商工観光課	小矢部市本町1番1号	TEL 0766(67)1760	FAX 0766(67)1567
	南砺市企業誘致推進室	南砺市城端 1046 番地	TEL 0763(23)2017	FAX 0763(62)-2112

富山県総合デザインセンター(セミナー会場)について

バーチャルスタジオ概要

これまで製作に要する時間や費用の面で試作自体が困難であった、住宅用建材や車関連用品、工作機械、大型設計物等の開発において、データ設計段階で複数のデザイン案を実寸大で比較・検証可能です。最新のVR技術とコミュニケーションが社内外の意志決定を円滑化し、開発工程の効率化を実現します。



【ご利用料金】 ※1時間あたり

デジタルデザイン検証装置			
県内企業	¥2,370(税込)	県外企業	¥3,555(税込)
大型3面シミュレーション装置			
県内企業	¥1,750(税込)	県外企業	¥2,625(税込)

スタジオスペック

- ・広さ：W 11.6 m × D 11.6 m × H 7.25 m
- ・正面+左右の壁全面をスクリーンとして投影可能
- ・車両用ターンテーブル(直径5.5 m、耐荷重8.5 t)
- ・車両用EV W2.7 m×D6.3 m×H2.7 m、耐荷重4.5 t)

VR制作・視聴環境

「デジタルデザイン検証装置」

- ・HTC VIVE PRO × 3機
- ・VRED(質感検証用ソフトウェア)
- ・視聴用ワークステーション × 3機
- ・VDR(形状検証用ソフトウェア)
- ・制作用ワークステーション × 1機

※スタジオ内10 m×10 mを3名で座標共有可能
※閉鎖型ネットワークにより漏洩対策可能

プロジェクション環境

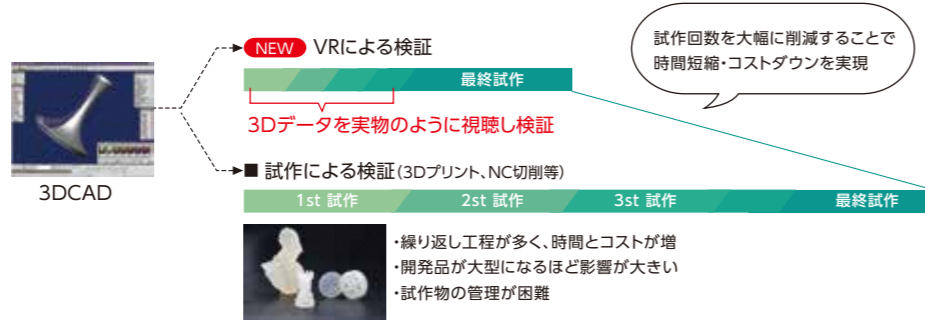
「大型3面シミュレーション装置」

- ・大型レーザープロジェクター × 3機
- ・操作用ワークステーション × 1機

※スタジオ壁面3面へ投影
※投影画像に影を落とさず、1.5mまで近接可能

その他

- ・Microsoft HoloLens × 1機
- ・全天球カメラ(insta 360 Pro) × 1機
- ・操作用ノートPC × 1機



研究機関等の紹介

富山県産業技術研究開発センター

富山県の活力ある産業づくりを推進する中核機関として、「高度で、特色があり、役に立つ」をモットーに、依頼試験や技術相談などの技術支援、基礎から実用化までの研究開発、技術情報の提供を通して、県内中小企業の研究開発や新製品開発、新産業の創出を積極的に支援します。



富山県立大学

本学には、地域連携センターがあり、3名の産学官連携コーディネーターがいます。3名はそれぞれ別の専門分野を持ち、県内の各企業の問題点を解決すべく、先生方との間をコーディネートしております。平成28年度から「技術よろず相談」と称して、より広く企業からの問い合わせに応じています。



富山高等専門学校

社会が必要とする技術者を養成するため、中学校卒業生を受け入れ、本科5年間(商船学科は5年半)、専攻科2年間の一貫教育を行う高等教育機関。機械・電気・化学・情報に加え、商船・国際流通を幅広い学科構成により、実験・実習を重視した専門教育を行い、実践的エンジニア・海事技術者・ビジネスパーソンを育成すべく、専門的な知識や技術が身につけられるよう工夫していることを特徴としています。近年は研究活動の高度化を推進し、あわせて地域社会への貢献を積極的に推進しています。



展示会にて共同開発成果などを紹介。写真は「2018NEW環境展」の様子

富山県新世紀産業機構

当機構は、様々な産業支援機関等と連携、協力を図りながら、県内企業の経営、技術、販路開拓等、企業経営や事業展開の中で直面する様々な課題に対してワンストップで相談できる体制を整備した総合支援機関です。



県内中小企業の商品を海外に販売するために「海外バイヤー招へい商談会」を開催。

高岡市デザイン・工芸センター

高岡の伝統工芸銅器・漆器に関する人材養成スクールや新クラフト製品開発研究会、ワークショップ、金属製品デザインの登録・保護など、幅広い視点でデザイン・工芸の振興を図っています。専門職員が関連デザインの相談に対応いたします。



とやま呉西圏域の取組みについて

とやま呉西圏域(高岡市、射水市、氷見市、砺波市、小矢部市、南砺市の広域連携)が目指す将来像「環日本海の中核拠点」の実現に向けて、圏域の「人」・「強み」・「つながり」の活用・充実を大きな柱とした9つの基本方針に基づき、本圏域の連携中枢都市圏としての役割を果たすとともに、圏域各市の機能分担を図りながら、産業、観光、地域交通、医療・福祉等、各分野における連携施策に取り組みます。

とやま呉西圏域連携中枢都市圏の形成

圏域が目指す将来像

環日本海の中核拠点

連携中枢都市圏の形成

圏域づくりの基本方針

圏域の成長を後押しする人づくり

- 1 圏域経済の成長基盤となる人材の育成
- 2 地域医療・福祉サービス人材の安定的供給
- 3 交流から定着につなげる人づくり

人

強みを活かした「稼ぐ力」の創出

- 1 呉西型産業クラスターの形成
- 2 「稼ぐ」呉西イノベーションの実現
- 3 戦略的な広域観光の推進

強み

つながりの深化による好循環の実現

- 1 公共交通ネットワークの活性化
- 2 総合的な地域医療・保健・福祉体制の構築
- 3 生涯安心して暮らせる圏域づくり

つながり

活用・充実

圏域の役割

圏域全体の経済成長のけん引

高次の都市機能の集積・強化

圏域全体の生活関連機能サービスの向上

5星(呉西) — FIVE STAR — プロジェクト

1 地方創生熱源育成プロジェクト

6市が共同で実施する講座やワークショップ、技術学習を通じ、呉西圏域の産業や観光等の各分野において活躍する地方創生熱源(人材)の育成を図る。

2 定住・移住トータルサポートプロジェクト

首都圏に6市共同の移住サポートステーションを設け、移住情報の発信から相談対応、各種プロモーション等、交流から定住・移住までの総合的な展開を図る。

5 呉西エリアシームレスプロジェクト

圏域連携の軸である公共交通網の更なる活性化のほか、医療・福祉や生活環境に係る公共施設ネットワークの充実により、市域を超えたつながりの醸成を図る。

3 ものづくり先端技術集積・強化プロジェクト

アルミ製品製造に代表される圏域のものづくり文化や産業集積を持つ「強み」を伸ばすことにより、地場産業の振興を図り、継続可能な地域経済を構築する。

4 呉西の「稼ぐ力」新創造プロジェクト

圏域の多彩な観光資源やブランド特産品、伝統産業など、呉西圏域の魅力発信や異分野交流により新たな「強み」を創出し、活力に満ちた圏域づくりに繋げる。